

平成30年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	「清流」荒川を考える流域ワークショップ活動	事業経緯	継 続	実施体制	後 援	担当所属	坂町支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域連携・交流促進支援事業		事業区分	体験活動等	

1. 事業目的

本事業は以下の目的を達成するために必要となる活動を行うものである。

1. 身近な荒川について関心をもってもらう。
2. 河川清掃活動の実施。
3. 恵まれた自然環境を通じて子供たちの情操を豊かにする。
4. 荒川を連携軸に沿川の様々な団体と交流を図り、地域活性化に寄与する。

2. 事業実施体制

主 催: 「清流」荒川を考える流域ワークショップ
 ※「特色ある緑の公園をつくる会」「神林さくらの会」「関川温泉郷女将の会」
 「荒川漁協」等 有志の集合体
 後 援: 国土交通省羽越河川国道事務所、(一社)北陸地域づくり協会、
 関川村商工会、荒川商工会、神林商工会 等

3. 事業実施概要

- ◆ 第13回荒川クリーン作戦
 開催日・場所・回収量:
 ・平成30年4月1日(日) 関川村内 可燃ゴミ2t車1台/不燃ゴミ2t車1台
 ・平成30年4月28日(土) 村上市荒川支所・神林支所管内
 可燃ゴミ2t車1台、4t車2台/不燃ゴミ2t車1台、1t車1台
 参加者総数: 984人
- ◆ 第16回「育樹を通じ、自然を学ぶ日」
 開催日: 平成30年5月12日(土)
 実施内容: 有識者による講演 等
 参加者: 270人
- ◆ 第12回荒川と里山と田畑のめぐみ体験
 開催日: 平成30年8月4日(土)
 実施内容:
 ・畑で野菜の収穫 ・頭首工の働きについての学習
 ・鮎獲り・くし刺し体験 ・パインバレー湿原で自然と健康を学ぶ
 ・薪を使ったご飯・おにぎりの作り方
 参加者: 83人

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

今年で13回目となる荒川クリーン作戦や各種のイベントを通じて、荒川の沿川住民に河川愛護への関心を高めてもらうとともに、適正な河川管理、荒川のよりよい川づくりに向けて、地域と河川行政との親密なパートナーシップの構築につながることを期待される。
 また、清流荒川をフィールドに、幅広い世代の多くの人々がイベントに参加、活動を行うことにより地域の活性化に寄与している。
 本ワークショップ活動は平成29年、多年にわたる河川愛護・河川環境の保全への貢献が認められ、日本河川協会から表彰された。



荒川クリーン作戦
(村上市)



荒川と里山と田畑のめぐみ体験(湿原の植生等学習/河原の石について学習)